

報道関係者各位

イグニション・ポイント株式会社
2022年11月30日

イグニション・ポイント、日経BPより11月30日発行 『テクノロジー・ロードマップ 2023-2032 全産業編』に寄稿

新規事業創出やデジタルトランスフォーメーション（DX）を強みに、クライアントのイノベーションや変革を支援するイグニション・ポイント株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：末宗 喬文、以下イグニション・ポイント）は、2022年11月30日発行の『テクノロジー・ロードマップ 2023-2032 全産業編』（株式会社日経ビーピー、以下 日経BP）に寄稿しましたので、お知らせいたします。

『テクノロジー・ロードマップ 2023-2032 全産業編』は、すでに1,700を超える技術系・研究機関にて、R&D戦略の立案ツールとして活用されている『テクノロジー・ロードマップ』シリーズの最新刊です。イノベーションを起こす124テーマを選定し、未来のマーケット・ニーズを予測し、そこから求められる機能、実現するために必要な技術を推定するアプローチ手法で今後10年の技術進化を予測します。特に今回は、新規テーマとして拡充された「第2章：デジタルトランスフォーメーション（DX）」を中心に、当社で執筆を担当しています。

当社は2017年より寄稿しており、6年目となる今回は総勢12名がテーマ「物流DX」「マーケティングDX」「働き方DX」「介護DX」「自治体DX」「シェアリングエコノミー」「NFT（Non-Fungible Token）」「スポーツビジネス」「エンタメテック」「香りビジネス」「リカレント教育」「フィンテック」に関して執筆しました。『テクノロジー・ロードマップ 2023-2032 全産業編』は、2022年11月30日発行を予定しています。詳細は日経BPのHPをご覧ください。

<https://project.nikkeibp.co.jp/mirai/techroadall/>

寄稿したテーマとメンバーは下記の通りです。

■ 執筆

◆ 第2章：デジタルトランスフォーメーション（DX）

製造業の課題解決にはデジタルトランスフォーメーション（DX）化が必須で、製造DXはAIやメタバースなど新技術を取り入れ、新たなフェーズに入っている。働き方改善法に伴う2024年問題を見すえ、DXによる物流業界の業務負荷の軽減、労働環境の是正が急務となる。データとデジタル技術を活用して社会資本や公共サービスを変革するインフラ分野のDXを国が推進する。

- 2-2 物流DX（イグニション・ポイント テクノロジーユニット事業責任者 羽間裕貴）
- 2-4 マーケティングDX（イグニション・ポイント シニアマネージャー 武田啓和）
- 2-5 働き方DX（イグニション・ポイント コンサルタント 福井雄貴）
- 2-6 介護DX（イグニション・ポイント コーディネーター 堀田ゆり）
- 2-7 自治体DX（イグニション・ポイント シニアマネージャー 中村京介）

◆ 第11章：マーケティング/サービス

デジタルで唯一無二の価値が保有可能となり、個人、企業ともに資産化・収益化のニーズが高まる。NFT（Non-Fungible Token）の普及により、様々なプラットフォーム上でコンテンツ売買をするクリエイターが登場。法整備が進み、スポーツDX市場が急拡大する。市場の調査環境がモバイル機器から、実空間、仮想空間へと広がり、最終的に消費者の脳自体が対象となる。

- 11-1 シェアリングエコノミー（イグニション・ポイント マネージャー 河野麻衣子）
- 11-2 NFT（Non-Fungible Token）（イグニション・ポイント マネージャー 鈴木崇之）

- 11-3 スポーツビジネス（イグニション・ポイント マネージャー 宮地英治）
- 11-4 エンタメテック（イグニション・ポイント パートナー ストラテジーユニット / エクスペリエンスデザインユニット 事業責任者 齋木佑介）
- 11-5 香りビジネス（イグニション・ポイント シニアマネージャー 高橋悠）
- 11-8 リカレント教育（イグニション・ポイント シニアマネージャー 石橋誉）

◆ 第12章：金融

フィンテックサービス事業者は、事業者間の競争からテックジャイアントや自社グループ経済圏を形成する事業者間の競争へシフトした。シェアリングエコノミーや副業容認の流れが広がり、会社中心の中央集権型から個人中心の自立分散型に社会構造が変化していく。格付けやAIの専門家でなくてもモデルベースの自動審査機能を実現できるアプリケーションの利用が広がる。

- 12-1 フィンテック（IGP X ディレクター、EAGLYS 取締役/Executive Director 宮島千尋）

※執筆者の所属、肩書きなどは原稿執筆当時のものです。

イグニション・ポイントは、今後も寄稿・連載、専門家としてのコメント提供、メディア取材、イベント登壇などを通して、当社の知見を社会に広く届けることで当社のビジョンである「ゆたかさを生み出すあらゆる革新のプラットフォームになる」の実現を目指してまいります。

■ 「テクノロジー・ロードマップ 2023-2032 全産業編」 概要

- ・発行日 : 2022年11月30日発行
- ・レポート : A4判、608ページ
- ・価格 : 書籍とオンラインサービスのセット：990,000円（10%税込）
書籍のみ：660,000円（10%税込）
- ・発行 : 日経BP
- ・URL : <https://project.nikkeibp.co.jp/mirai/techroadall/>



■ イグニション・ポイント株式会社について

イグニション・ポイントは、クライアントのイノベーションや変革を支援するとともに、自ら事業創出／共創を行うイノベーションファームです。ゆたかさを生み出すあらゆる革新のプラットフォームとして、新規事業創出やDX支援を強みに、コンサルティング/イノベーション/インベストメントの事業を展開しています。

所在地：東京都渋谷区東1-32-12 渋谷プロパティータワー8F

設立：2014年6月4日

代表者：末宗 喬文（代表取締役社長）

事業内容：

- ・コンサルティング事業：新規事業やDXを中心としたコンサルティングを提供
- ・イノベーション事業：企業・アカデミア・行政と連携した新規事業創発
- ・インベストメント事業：スタートアップ投資と投資先の成長支援

URL : <https://www.ignitionpoint-inc.com/>